

2019 年人権文化セミナー連続講座・第 1 回

～浅草・弾左衛門の史跡をたどるフィールドワーク～

幕末の 13 代弾左衛門は幕府の御典医・松本良順や新撰組の近藤勇などと交流、身分引き上げと幕府軍への参戦。8 代将軍徳川吉宗が金納令に書かれた「穢多」呼称への抗議・第 6 代弾左衛門の町奉行所への書き上げ、東京府に提出した醜名除去の嘆願書などから、幕末の被差別部落出身者の祖先が部落差別に対してどのような抗議をし、どのような自尊感情を持って差別と向き合ったのか、そこから現代の部落差別解消教育の内容と方向性を考えます。また、現代の私たちの暮らしや文化に深く関わっていることや近世の非人の治安、公衆衛生、社会福祉などの社会事業の役割と意義についても学びます。

日時 2019 年 6 月 15 日 (土) 10 時～ 16 時

場所 日本聖公会 浅草聖ヨハネ教会 (台東区蔵前 2 丁目 7-6)

交通 都営地下鉄浅草線：蔵前駅 徒歩 3 分

参加費 1000 円 (昼食代込) *その他、移動費として都バス 2 回乗車代 (420 円) 自己負担。定員 20 人

申し込み NCC 部落差別問題委員会へ名前、所属、住所、電話、メールを明記してメールで

nccbdic@gmail.com へお申し込みください。また、fax は 03-6302-1920 です。

1. フィールドワーク

案内 水野松男 (NCC 部落差別問題委員会)

10:00 事前学習

12:00 昼食

13:00 フィールドワーク

- ①刑場跡②弾左衛門屋敷・役所・革靴工場跡
- ③今戸橋・山谷堀・本龍寺④今戸神社
- ⑤白山神社跡⑥浅草新町裏門跡⑦皮革産業資料館
- ⑧回向院・小塚原刑場跡・非人供養塔・観臓記念碑
- ⑨延命寺

16:00 終了 / 南千住駅近くの延命寺で解散



皮革産業資料館



13代・弾左衛門



石垣元七



松本良順



近藤勇



延命地蔵



観臓記念碑

参考図書①「弾左衛門とその時代」(河出文庫) 文庫 塩見 鮮一郎 (著) *近世社会における長吏や非人の社会的役割 2 章 弾左衛門という制度 (14P) ~ 3 章 弾直樹の生涯 (小伝) (111P) ②「松本順自伝・長与専斎自伝」(東洋文庫 386) * 13 代弾左衛門と幕府の御典医・松本良順・新選組局長・近藤勇との出会い (60 P - 68P) ③「皮革産業沿革史・上巻」皮革産業沿革史編纂委員会 編 東京皮革青年会 * 弾直樹の製革・製靴業の創設 (123P-139P) ④「部落の歴史像—東日本から起源と社会的性格を探る」藤沢 靖介 * 戦国時代の皮革生産者の社会的役割、長吏呼称の意味 (33 P ~ 48 P) * ①は書店。②~④は都立図書館。

主催 日本キリスト教協議会 部落差別問題委員会
共催 公益財団法人 早稲田奉仕園